科目名	システムデザイン	英語科目名	System Design
開講年度・学期	平成28年度前期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻1年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位（講義A）
担当教員	伊澤 悟 ほか外部講師	居室（もしくは所属）	機械工学科棟1階
電話	内線211	E-mail	izawa@小山高専ドメイン
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. 企業のトップや各分野の専門家を講師から学ぶさまざまな事例を通じて、実社会で技術者に求められる素養や技術者に必要な考え方を身につけることができる。	①	D	a b
2. グループディスカッションを通じて、技術者に必要な討論および話をまとめる力を養うとともに、まとめた内容をわかりやすく人前で発表することができる。	①	D	a b
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1と2について、レポートによる課題および講義中のディスカッションとプレゼンテーションを評価し、60%以上の得点で達成とする。			
評価方法			
講義毎に課されるレポート課題より成績評価（60%）、講義中のディスカッションおよびプレゼンテーション内容（40%）について、各回の成績の平均点により総合評価を行う。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. ガイダンス	課題に関するレポート作成		4
2. プレゼンテーション論	事前の関連学習		4
3. プレゼンテーション論	講師から出された課題に関するレポート作成		4
4. 5S活動	事前の関連学習		4
5. 5S活動	講師から出された課題に関するレポート作成		4
6. エネルギー問題	事前の関連学習		4
7. エネルギー問題	講師から出された課題に関するレポート作成		4
8. 住宅と環境	事前の関連学習		4
9. 住宅と環境	講師から出された課題に関するレポート作成		4
10. 新材料	事前の関連学習		4
11. 新材料	講師から出された課題に関するレポート作成		4
12. マネージメント	事前の関連学習		4
13. マネージメント	講師から出された課題に関するレポート作成		4
14. 技術の歴史と将来	事前の関連学習		4
15. 技術の歴史と将来	講師から出された課題に関するレポート作成		4
2週目以降は2週分をまとめて1回での講義で実施			
			自学自習時間合計
キーワード	技術者育成道場、グループディスカッション、プレゼンテーション		
教科書	配布プリント		
参考書	池上 彰「伝える力」PHP ビジネス新書		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	卒業研究		
現学年の関連科目	実務訓練		
次年度以降の関連科目	特別研究		
連絡事項			
企業のトップの方や各分野における専門分野の先生を講師としてお招きします。1回の講義は4時間として2週分の講義内容をまとめて実施します。「技術者育成道場」という名称で、前半は講演、後半は講師より与えられた課題についてグループディスカッションと発表会を行います。			
シラバス作成年月日	平成28年2月26日作成		